評価項目	評価事項	配点	基本 点数	評価 係数
		①×②	①	②
1 事業者適格 【10点】	実施体制【様式4-1～4-2】			
	①総括責任者及び担当者の経歴 ・本業務を実行する上で有効であるか。	5点	5点	1.0
	②人員配置 ・本業務を実行する上で十分な人員が配置されているか。	5点	5点	1.0
2 業務遂行能力 【35点】	(1)業務のスケジュール【様式5】 ・事業実施内容とスケジュールに整合性がとれており、実現可能であるか。	10点	5点	2.0
	(2)本県の医師確保に関する現状、地域性及び課題に対する理解【様式6】			
	①県全体の状況 ・本県の医師数の状況や医師の養成に関する取組について理解しているか。また、基本的な分析手法を理解しているか。	10点	5点	2.0
	②二次医療圏の状況 ・二次医療圏ごとの特色について理解しているか。	10点	5点	2.0
	③産科・小児科の状況 ・本県の産科・小児科の特色について理解しているか。	5点	5点	1.0
3 企画提案等 【45点】	(1)医師確保計画に対する理解(体系)【様式7-1】 ・医師確保計画に記載すべき項目を理解しているか。	5点	5点	1.0
	(2)本県の現状、地域性を踏まえた医師確保計画の策定について			
	①医師確保計画の方針【様式7-2】 ・どのようなデータをどのように活用して、医師確保の方針を策定するのかが的確に示されているか。	15点	5点	3.0
	②医師の確保に関する施策【様式7-3】 ・医師確保に関する基本的な施策を理解しており、本県の現状、地域性を踏まえた施策についての考え方が提案できているか。	15点	5点	3.0
	(3)計画冊子のまとめ方			
4 経費の妥当性 【10点】	経費の妥当性【様式8】 ・次の式により求めた評価点数 評価点数＝10点×(最も安価な見積額÷当該提案者が提示する見積額) (小数点以下切り捨て)	10点		
	合 計			

- 採点は5点満点とし、提案内容の評価結果により、次の5段階で行う。
(優れている:5点、やや優れている:4点、普通:3点、やや劣る:2点、劣る:1点)
なお、評価は絶対評価とする。
- 得点は100点満点とし、項目ごとの採点を合算して求めることとする。
- 提案が複数ある場合は、各委員の合計得点の総計が満点の6割以上の者のうち最も高い得点を獲得した者で、かつ審査委員会の合議により認められた者を、最優秀提案者として選定する。
- 提案の結果、評価項目のうち全審査委員の得点の平均が満点の5割未満の項目が1以上ある提案者は、受託業者として特定しない。
- 提案者が1者の場合、評価基準による得点が6割以上で、かつ審査委員の合議により認められたものについては、当該提案者を受託事業者として特定することとする。
- ただし、審査の結果、評価項目のうち全審査委員の得点の平均が満点の5割未満の項目が1以上ある提案者は、受託業者として特定しない。